

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

介護

公益社団法人
日本介護福祉士会

第25回全国大会・
第16回日本介護学会

inくまもと

11月2～3日／熊本

参加者募集

テーマ：Remind 創造的復興
を目指す熊本から発信!!——生
活支援の専門職の価値——

日時：11月2日(金)～3日(土)

会場：市民会館シアーズホーム夢
ホールほか(熊本県熊本市)

内容：基調講演「地域共生社会に
向かっての実践的課題」小笠原嘉
祐(社会福祉法人リデルライト

ホーム理事長／全国社会福祉法人
経営者協議会副会長)／記念講演

「魅力ある専門職とは何か」大島
伸一(一般社団法人認定介護福祉

士認証・認定機構理事長)など

参加費：会員3500円、一般
1万円、学生・生徒1000円

申込方法：左記ウェブサイトより
④公益社団法人日本介護福祉士
会事務局

〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-22-13 西

勘虎の門ビル3階
☎03-3507-0784

☎03-3507-8810

✉webmaster@jacw.or.jp
https://conv.toptour.co.jp/
shop/ev/jacw2018/

在宅医療

第29回

日本在宅医療学会

11月3～4日／神奈川

参加者募集

テーマ：食べる楽しみを最期まで

日時：11月3日(土)～4日(日)

会場：パシフィコ横浜アネックス
ホール(神奈川県横浜)

会長：望月弘彦(相模女子大学准
教授)

④(株)メディカル東友コンベン
ション事業部(運営事務局)

〒243-0012
神奈川県厚木市幸町9-10 第2
ファメルビル2階

☎046-2200-1705
☎046-2200-1706

✉jsfm29@ntoyou.jp
http://jsfm.org/

マインドフルネス
マインドフルセルフ・
コンパッション 5日間
集中プログラム

11月9～14日／京都

参加者募集

日時：11月9日(金)夜～11月14
日(水)午前

会場：関西セミナーハウス(修学
院きらら山荘)(京都市左京区)

内容：マインドフルネスを土台に、
セルフ・コンパッション(自分へ

の思いやり・慈悲)のスキルを育
むように段階的に作られたマイン

ドフルセルフ・コンパッション
Mindful Self-Compassion (M

SC)。MSCは心理療法ではな
く、あくまで心理教育だが、セル

フ・コンパッション(自分への思
いやり)を与えながら自分の内面

とじっくり向き合うため、さま
ざまな心の動きや深まりが現れ

る。参加者一人ひとりが安心して
安全に進められるよう、国内在住

唯一のMSC Trained teacherと
プログラム創始者が、細やかに配

慮しながら気づきや変容をサポート
する。

講師：クリス・ガーマー(ハーバ
ード大学メディカルスクール、臨床

心理学博士、プログラム創始者)、
岸本早苗(京都大学大学院医学研

究科、臨床心理士、MSC Trained
teacher)

対象：初心者歓迎、瞑想経験は問
わない

受講費：12万9000円、岸本氏
による過去の8週間または2日間

プログラム受講生11万9000円
滞在費：7万9000円、岸本氏

による過去の8週間または2日間
プログラム受講生6万9000円

(いずれも関西セミナーハウス、
5泊食事付き)

※奨学金を必要とする場合は参加
費減免の選考を行う。経済的に困

難な事情のある場合は詳細を知ら
せ、相談。金額はすべて税込み。

申込方法：下記ウェブサイトの
フォームよりEメールアドレスを

送信。返信で申込フォームが送ら
れてくる。それに記入し送信

④MSC5日間集中プログラム

事務局

✉5daymsc@mindfulcare.jp
http://mindfulcare.jp/events/
5dayintensive/

環境・設備

第47回日本医療福祉設備
学会

11月20～21日／東京

参加者募集

テーマ：ヘルスケア・サステナ
ビリティに貢献する医療福祉設

日時：11月20日(火)～21日(水)

会場：東京ビックサイト会議棟(東
京都江東区)

学会長：安原洋(東京大学医学部
附属病院手術部部長)

内容：基調講演「長寿社会の課題
と可能性」秋山弘子(東京大学高

齢社会総合研究機構)／シンポジ
ウム「診療報酬改定後の地域包括

ケアシステムの現状」山元恵子(東
京都看護協会)、宮地紘樹(笑顔

のおうちクリニック)／シンポジ
ウム「空間のもつ力」／がん患者

と家族のための新しい試み」秋山
正子(認定NPOマギーズ東京)、

佐藤由巳子(有限会社佐藤由巳子
プランニングオフィス)、阿部勤

(株式会社アルテック)／シンポジ
ウム「アートのひろく未来の扉

森合音(特定非営利活動法人ア
ートプロジェクト)、岩田祐佳梨(特

定非営利活動法人チアアート)、
今井朋(アーツ前橋)／シンポジ

ウム「認知症高齢者のケアと暮ら

しを考慮」

参加費(当日参加)：非会員1万2000円、会員1万円、学生1000円

申込方法：左記ウェブサイトより
第47回日本医療福祉設備学会事務局

〒113-0033

東京都文京区本郷3-39-15

医科器械会館3階

TEL 03-3812-0257

FAX 03-6240-0660

✉ hc-setsu0919@heaj.org
http://heaj.org/gakkai/2018/index.html

精神科看護

日本こころの安全と

ケア学会第1回

学術集会・総会

12月1・2日／東京

参加者募集

テーマ：「The first step」 伝承と発展

日時：12月1日(土)～2日(日)

会場：都立松沢病院体育館(東京都世田谷区)

大会長：北野進(東京都立松沢病院看護部長)

内容：理事長講演／特別講演／研究論文発表／実践報告／シンポジウム／ミニ・セミナー①CVP P P研修講義のコツ、②CVP P P研修実技のコツ

参加費(当日参加)：会員4000円、非会員5000円

第1回学術集件事務局

〒156-0057

東京都世田谷区上北沢2-1-1

TEL 03-3303-7211

(内線2207, 9002)

✉ mt_coco-an-care1@tmhp.jp
http://jascmh.startfree.jp/

在宅看護

第8回日本在宅看護学会

学術集会

12月8・9日／東京

参加者募集

テーマ：「看護研究を実践に活かそう」 実践・教育・研究のさら

ポレシオン

日時：12月8日(土)～9日(日)

学術集会長：富安真理(静岡県立大学教授)

会場：静岡県立大学小鹿キャンパス(静岡県静岡市)

内容：会長講演「療養生活のクオリティを支える実践・教育・研究」 富安真理／基調講演「看護研究の実践への還元」：川村佐和子(聖隷クリストファー大学大学院教授)／パネルディスカッション「訪問看護におけるキャリアラダー」 駒井和子(滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会、今野好江(北海道訪問看護ステーション連絡協議会)、椎名美恵子(東京都訪問看護ステーション協会)／シンポジウム(地域包括ケアシステム再考——在宅看護の現場から) 二雨師みよ子(大阪府訪問看護ステーション協会)、小松洋子(奈良県訪問看護ステーション協議会)

医師1名(静岡県医師会)／シン

ポジウム「実践と研究のコラボ

レーション——在宅看護の未来

を拓く」須藤久美子(飯塚病院)、

原口道子(東京都医学総合研究

所)、渡邊千登世(神奈川県立大

学保健福祉学部看護学科)など

第8回日本在宅看護学会学術

集件事務局

〒422-8021

静岡県駿河区小鹿2-1-18

静岡県立大学看護学部 富安研究

室内

✉ zaitaku8@u-shizuoka-ken.ac.jp
http://www.zaitakukango.com/

終末期ケア

第42回日本死の臨床

研究会年次大会

12月8・9日／新潟

参加者募集

テーマ：「ひらかれた看取りをすべての人と——『いのち』と『死』を見つめて

日時：12月8日(土)～9日(日)

大会長：三宅智(東京医科大学大学院大教授、梅田恵(昭和

大学大教授)

会場：朱鷺メッセ(新潟県新潟市) 内容：対談「ひらかれた看取りによせて——死の臨床の黎明期からの道」 柏木哲夫(淀川キリスト教病院)、田宮仁(淑徳大学アジア国際社会福祉研究所)／世話人代表 退任記念講演「苦しみに向き

あう力——支える力」山崎章郎

(在宅療養支援診療所 ケアタウン

小平クリニック)／シンポジウム

「どうする? 日本の看取り——

2040年の未来予想図」横山太

郎(横山医院)、田中至道(医療法

人徳養会沿口医院)、堀田聰子(慶

応大学大学院健康マネジメント研

究科)／シンポジウム「真の援助

者を目指して」小澤竹俊(めぐみ

在宅クリニック)、青木尚子(豊

橋医療センター 緩和ケア認定看

護師)、山崎まどか(JCHO 東

京新宿メディカルセンター 地域連

携・総合相談センター)、大嶋健

三郎(あそかビハラ)、津野采

子(ハート介護サービス)／シン

ポジウム「さまざまな看取りの体

験から考える」宇都宮明美(京都

大学大学院医学研究科)、篠川主

(南部郷厚生病院緩和ケア病棟 郷

和)、長谷万人(公益財団法人草

の根事業育成財団)、松岡真理(高

知大学教育研究部医療学系看護学

部門 臨床看護学講座小児看護)な

ど

✉ 株式会社アド・メディック

(運営事務局)

〒950-0951

新潟市中央区鳥屋野310

TEL 025-2822-7035

FAX 025-2822-7048

✉ jard42@admedic.jp
http://admedic.jp/jard42/

看護研究

第38回日本看護科学学会

学術集会

12月15・16日／愛媛

参加者募集

テーマ：「不確かな時代に今問われる、確かな看護とは

日時：12月15日(土)～16日(日)

会長：佐伯由香(愛媛大学大学院教授)

会場：ひめぎんホールほか(愛媛県松山市)

✉ 株式会社JTBCコミュニケーションデザインミートینگ&コンベンション事業部(運営事務局) 〒541-0005

大阪市中央区久太郎町2-1-25

JTBビル7階

TEL 06-4964-8869

FAX 06-4964-8804

✉ jans38@tbcom.co.jp

訪問看護

全国訪問看護事業協会
研修

12月・2019年2月／全国

参加者募集

■小児訪問看護研修会

内容：子どもを支える訪問看護の実際

日時：12月15日(土)10:00～17:00

会場：OMMビル会議室(大阪市中央区)

プログラム：「小児の疾患と病態生理の理解」竹本潔(大阪発達総合療育センター小児科部長)／「小児看護の基本的理解」倉田慶子(東邦大学看護学部看護学科在宅看護学助教)

※プログラムは変更になることがあります。

対象：訪問看護に従事する看護師など

定員：約100名

参加費：会員7000円、非会員2万1000円

■訪問看護ターミナルケア集中講座

内容：訪問看護が支える在宅ターミナルケア

日時：2019年2月14日(木)～16日(土)

会場：中央法規ビル会議室(東京都台東区)

プログラム：

「1日目(2月14日)」

「在宅ターミナルケアの考え方と取り巻く法的知識」宮田乃有(なごみ訪問看護ステーション副所

長、地域看護専門看護師)／「在宅ターミナルのプロセスとケアのポイント」宮田乃有／「在宅ホスピス緩和ケアの実際・病院以外での相談支援の試み——『がんとともに生きる』を支える」秋山正子(マギーズ東京センター長)

【2日目(2月15日)】

「がん治療の現状と動向」和田忠志(いちはら診療所在宅医療部長)／「ターミナル期における退院支援の進め方と実際」宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス)／「事例検討——意思決定支援の実際」高砂裕子(南区医師会訪問看護ステーション管理者)

【3日目(2月16日)】

「緩和ケアにおける薬物療法」池田里江子(埼玉県薬剤師会)／「訪問看護におけるターミナル期の疼痛コントロール・症状緩和の実際」中島朋子(東久留米白十字訪問看護ステーション管理者)／「臨死期のケアと専門職が行なうエンゼルケア」中島朋子

対象：訪問看護に従事する看護師など

定員：約40名

参加費：会員4万円、非会員8万円

【共通】

申込方法：協会ホームページ(<https://www.zenhokan.or.jp/>)の申込フォームより。または参加申込書を印刷し、必要事項を記入してFAX送信

■全国訪問看護事業協会事務局
TEL 03-33351-5898
FAX 03-33351-5938
<http://www.zenhokan.or.jp/mailform-training30/>

訪問看護

日本訪問看護財団
研修

11・12月／全国

参加者募集

■集中セミナー

日時：11月10日(土)10:00～16:30
会場：

①ベルサール新宿グランドホール(東京都新宿区)

②③ベルサール新宿グランドコソファレンスセンター(東京都新宿区)

受講料：会員6000円、非会員1万円

プログラム：①～③は同時開催、1つを選択

①「在宅療養支援のための臨床推論(認定看護師のフォローアップセミナー)」

内容：在宅療養者に起こりやすい症状と臨床推論／事例をもとに臨床推論の実際を学ぶ

※認定資格更新セミナー

講師：徳田安春(群星沖縄臨牀研修センター長・総合診療医、島田珠美(川崎大師訪問看護ステーション統括所長・診療看護師)

対象：認定看護師(全21分野)および訪問看護に従事する看護職員など

②非がん療養者のエンドオブライフケア

内容：非がん療養者のエンドオブライフケア総論／非がん疾患の予後予測と意思決定支援／コミュニケーションと意思決定における看護師の役割／人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン

講師：平原佐司(東京ふれあい医療生活協同組合梶原診療所所長、オレンジほっとクリニック地域連携型認知症疾患医療センター長兼任)・千葉恵子(亀田総合病院緩和ケア専従・緩和ケア認定看護師)

対象：訪問看護に従事する看護職員など

③看護職起業家交流セミナー

内容：訪問看護関連の最新情報／小規模・大規模訪問看護ステーションの経営戦略／意見交換

対象：訪問看護ステーションの経営関係者・訪問看護ステーションの起業をめざす方など

■訪問看護サミット2018

テーマ：ともに支えあう地域づくりへのチャレンジ

日時：11月11日(日)10:00～16:00

会場：ベルサール新宿グランドホール(東京都新宿区)

内容：特別講演「日々の看護実践から、新たな絆づくりへ」秋山正子／「世界のプライマリケアと日本の訪問看護」喜多悦子(笹川記念保健協力財団会長)／シンポジウム「ともに支えあう地域づくり

へのチャレンジ」榎原千秋(いのちにやさしいまちづくりばばねつと理事長、訪問看護ステーションやのいえ管理者、ちひろ助産院院長、西村幸(財団立在宅ケアセンターひなたばつこ松山相談支援センター管理者、藤野泰平(デザインケア代表、みんなのかりつけ訪問看護ステーション名古屋所長、平原優美(財団事務局長、あすか山訪問看護ステーション統括所長)

参加費：5000円
定員：700名

■平成30年度の報酬改定活用セミナー

日時：12月8日(土)

会場：CIVV研修センター日本橋(東京都中央区)

内容：介護報酬・診療報酬改定内容と活用の仕方／訪問看護関連の最新情報／質疑応答および意見交換

講師：佐藤美穂子(財団常務理事)

対象：訪問看護ステーション・病院・診療所の訪問看護従事者など

受講料：会員8000円、非会員1万8000円

申込開始：9月12日(水)10:00～

日時：12月9日(日)

会場：CIVV研修センター日本橋(東京都中央区)

内容：訪問看護の報酬のしくみ／「報酬請求は正しく行なわれていますか」／請求事務の実際

講師：齋藤綾子(厚生労働省保険

局医療課医療指導監査室、佐藤美穂子（財団常務理事）、加賀谷美貴子（財団立おもて参道訪問看護ステーション・請求事務担当）
対象：請求事務担当者など
受講料：会員9000円、非会員1万9000円
※受講料は財団発行「2018年版訪問看護関連報酬・請求ガイド」の書籍代を含む
申込開始：9月12日（水）10:00
■精神障がい者の在宅看護セミナー（3日間研修）
日時：2019年2月22日（金）24日（日）
会場：ベルサール神田（東京都千代田区）
内容：精神保健福祉の現状と動向／精神科訪問看護の動向と報酬・制度活用／精神障がい者を介護する家族支援について／精神障がい者および家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用／精神疾患と治療について／精神科訪問看護の基礎／日常生活の援助／精神障がい者および介護者家族への医療継続支援について／精神障がい者および介護者家族への対人関係の援助／精神科訪問看護の実際
※精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たす研修
対象：保健師、看護師、准看護師、作業療法士
講師：御子柴梓（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課心の健康支援室主査）／近藤直司（大正大学心理社会学部臨

床心理学科教授）／萱間真美（聖路加国際大学大学院精神看護学教授）／遠藤真史（特定非営利活動法人那須フロンティア地域生活支援センターゆずり葉・作業療法士相談支援専門員）／富川順子（大阪府立大学大学院看護学研究科准教授・精神看護専門看護師）／佐藤美穂子
受講料：財団会員2万円、非会員4万円
■訪問看護基礎講座——思いきって一歩（2日間研修）
日時：2019年3月9日（土）10日（日）
会場：家の光会館（東京都新宿区）
1日目（3月9日）
内容：訪問看護をめぐる動向／訪問看護と病院内看護の違い／訪問看護の基本姿勢と役割／訪問看護制度のあらましなど
2日目（3月10日）
内容：訪問看護の展開過程（演習含む）／訪問看護に必要な知識／対人援助技術／地域における訪問看護師の役割と多職種協働
講師：佐藤美穂子／平原優美
受講料：財団会員1万5000円、非会員3万円
【共通】
日本訪問看護財団
 ☎03-5778-7001、
 ☎03-5778-7005
 （研修担当）
 ☎03-5778-7009
✉info-kensyu@jvnt.or.jp
http://www.jvnt.or.jp